

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成24年3月26日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4677700173
法人名	有限会社 三木
事業所名	グループホーム おおきな木
所在地	鹿児島県肝属郡南大隅町根占川南3611番地 (電話) 0994-24-2001
自己評価作成日	平成24年2月20日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成24年3月22日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

入居者や職員の笑顔が多く見られ、家族が安心して任せられるようなホーム作りと地域の方に気楽に来れるよう繋がりを大切にしている。

職員の家族が介護の必要になっても、「おおきな木に入りたい」というホームを目指す。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

・当ホームは静かな住宅地にあり、ホームのシンボルである大きな木があり、カフェテラスのような雰囲気、利用者や地域住民の憩いの場所となっている。

・このホームを中心に、地域の特色としても、相互支援という意識が根づいており、老人クラブや地域のボランティアの来所や地域行事等のさまざまな交流がある。

・運営者は「人皆老いていくものであり、将来自分が入居したいホームに作り上げたい」という信念で運営されている。

・理念の中にあるすべての人の笑顔が見られ、入居者・職員ともに、生き生きと暮らせるよう、暮らしやケアの確認や工夫をしながら理念に沿ったサービスを目指している。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	利用者の方と明るく楽しく笑顔が絶やさない事を理念に掲げ、その中で地域との関わり方を話し合いながら取り組んでいる。	地域密着型サービスの意義をふまえた理念を作成し、毎朝、唱和し、笑顔が絶やさないホーム作りを確認している。全職員は理念を共有し実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の振興会に加入して、より一層地域の方と親しく交流できるように働きかけているが、まだ実現してない。	地域の行事や運動会・生き生きサロン等に参加し、地域との交流に努めている。小学生や地域住民のボランティアに、利用者も、一緒になって にぎやかに楽しんでいる。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	ボランティアとの交流では、出来る事出来ない事を話し合ったり、実際に触れ合いの中で理解してもらえるように支援している。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	活動内容や取り組み等、報告や意見・要望を出してもらっている。要望があった際は、早い段階で検討対応して、サービス向上に活かしている。	運営会議は定期的に行われ、行政、民生委員、家族代表等が参加して開催されている。ホームからの状況報告、要請、提案を話し、また様々な情報、意見をもらいサービスの向上に活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>運営推進会議にとらわれることなく、その場で相談事や聞きたいことを電話で対応してもらったり直接伺ったりして協力ももらっている。</p>	<p>日常的に状況報告や相談質問をし、助言や問題解決方法を貰って、協力関係は密である。家族会にも参加してもらっている。今後も行政には、協力関係を緊密に築いて行く方針である。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>研修の機会があれば積極的に参加している。不定期ではあるが管理者が中心に内部研修している。</p>	<p>職員は研修に参加したり、朝礼で話し合ったりして、身体拘束廃止についての具体的な行為を理解、認識している。また、玄関には鈴をつけ、施錠も含めて抑制しないケアに取り組んでいる。見守りのケアについては、地域住民や警察署の協力も得られる態勢となっている。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>日々職員間で虐待について話題にしながら意見を出し合うことで、防止につながったりするので、その様な機会を多く持っている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>内部研修で職員の理解を深めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>管理者が中心となり、納得いくまで話し合いと説明している。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>家族会で全体的に意見や要望を伺ったり、面会時に個別に意見等を求めている。</p>	<p>アンケート調査を行ったり家族会での意見などについて、職員で検討して問題解決をしている。電話連絡のときや、面会時等に意見が言いやすい雰囲気作りに努め、真剣に取り組み運営に反映している。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>職員会議の中で意見を出し合ったり、要望があれば管理者より代表者の方へ提案している。</p>	<p>運営者は、業務推進会議や職員会議で職員の意見や提案を聞き、また個々に面接を行い、職場環境作りをして運営に反映している。職員の提案により、雨よけのテラスやひさしも設置され、車椅子も購入している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>不定期ではあるが、全職員と個別で面談の場を設けて働きやすい環境作りをしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>研修参加への申し込みを取ったり、研修してきた内容等については職員会議後などに勉強会がされている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>近隣の同業者と相互訪問等を行い、意見交換や交流を図り、花見行事等も一緒に行った。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	生活環境が変わる事で不安や心配になったりすることがないように、常に声かけして早く安心して生活に慣れるようにしている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	サービスを導入しながら、困っている事で不安な事や要望に少しずつ相談に乗って、協力していけるように関係づくりに努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人の状態や状況等を考慮しながら、行うべき支援を見極めるようにしている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	本人の好きな事や得意とする事等を聞き出して、誕生会や行事等に積極的に参加して頂くようにしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族が常に毎日面会に来られ、絆を大切にしている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	知人が面会に来られ、本人との関係を大切にしている。	知人や地域の人たちの訪問があつたり、買い物に行ったとき等に交流がある。法事や墓参りに出かけたり、理・美容院から馴染みの人がホームまで来てくれる。馴染みの関係が途切れないよう支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者が常にホールで過ごされ、関わり合いに努めている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	入院されている入居者や退所された方を、時々面会したり励ましている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	入居者に希望を聞いたり、困難な場合は常に見守りをしている。	定期的に、管理者が個々の希望や思いを聞く機会を設けている。また、家族に聞いたり、日々の暮らしの会話の中から把握している。自宅訪問希望の利用者には一時帰宅等、確認を取りながら本人本位に検討して支援している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	出来る限り本人にあった生活リズムに合わせて、声かけなどに努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	洗濯物をたたんでもらったり、常に入居者との関わりに取り組んでいる。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	利用者や家族との話し合いの要望等を聞き、それに沿った形で計画作成している。	アセスメントでは、要望や変化を話し合い、利用者や家族・かかりつけ医・職員が意見を反映して、介護計画をたてている。また、更新時にモニタリングし、現状に即した見直しをしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日の業務日誌申し送りノート受診のノートの受診記録を実施、又朝礼会議に記録を基に伝達情報交換を行い、介護ケアに反映している。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	どのようなサービスが必要でどの部分が必要でないか、その時々で考え話し合っている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	家族や面会の協力をもらいながら支援している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人・家族の希望するかかりつけ医を尊重し、日常の状態状況を判断しながら、家族・かかりつけ医との相談を密にとり適切な支援を提供できるようにしている。	本人や家族の希望するかかりつけ医への受診を支援している。受診は家族と職員が同行し、受診ノートに記録し、かかりつけ医や協力医療機関との連携も密に情報交換して、適切な医療を受けている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>利用者の日常の変化情報気づきを物事の大小に関わらず、一人の判断に任せず看護師介護職員全員で取り組み、チームワークで適切な支援をしている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>利用者の入院した際、面会を行い病院関係者への相談をし、情報交換やアドバイスをもらい家族への情報提供や今後のケア支援に活かされるようにしている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>入所時に家族へは終末期・看取りについての説明を行い、状態が重度化した利用者については医師の指示判断を受け、家族との今後の方針を確認し本人・家族の希望に添って行えるように支援している。</p>	<p>重度化や終末期に向けた方針を明文化したものがあり、入所時に説明している。状況に合わせてそのつど確認して記録し、ホームでのできることできないことも説明し、本人・家族の希望に沿って行えるように支援している。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>利用者の急変時・事故発生に備え、看護師・医師より指示を仰ぐように連携している。又、会議等により基本になる対応処置を全員で情報交換し確認している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>災害避難訓練を消防署の方との立ち会いのもと、実践している。</p>	<p>年2回、地元消防団の指導のもとで訓練を実施している。自主訓練も別に年3回行っている。避難誘導、連絡先の確認、蘇生法、消火器、緊急通報装置がある。緊急時の地域の連絡体制や備蓄はこれからである。</p>	<p>緊急時の備蓄、避難時の地域連携や伝達連携の体制の構築が期待される。</p>

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	一人一人の人格を尊重して、言葉かけの対応をしている。	排泄、入浴、更衣時の言葉かけに注意し、個別性を重要視して支援している。個人情報についても管理されている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	自己決定ができるように、本人の思いや希望を表したり、できるように支援している。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	個人のペースを大切にして、その日々を楽しく過ごせるようにしている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	その人にあつたおしゃれなどは、家族の人達が準備されているので、その人らしい身だしなみをしている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	誕生会でケーキ作りを職員と一緒にに行い食べて、食事を楽しむひと時をしている。	入所時に嗜好調査をし、献立は普段の会話の中から把握している。栄養士による指導は年に1～2回受けている。ひな祭りにちらし寿司などの行事食も喜ばれている。力量に応じて下膳等を行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	嚥下困難に対し、ミキサー食にしたり、水分補給もジュース等になっている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、排尿・排便施行後、歯磨き・うがい等の口腔ケアを実施している。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	なるべく尿意がある方や座位保持が保てる方には、トイレ介助をしている。	チェック表によりパターンを把握し、昼間はほとんどトイレ排泄である。オムツだった人が布パンツや尿とりパットになったりしている。排泄の自立に向けた支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	医師と相談の上、内服の服用をしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	個人に合った入浴方法を隔日にシャワー浴や浴槽の実施。	基本的には、2日に1回の入浴を行っている。希望があれば、シャワー浴や入浴をしている。入浴を嫌がる利用者にも、タイミングにあわせ、個々に応じた対応をしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	昼食後の休憩を自室にてしてもらったり、薬物による安眠を医師と連携。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	医師との連携により、その時々処方の変化の確認。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	レクリエーション活動や家族との受診後の食事等の楽しみ。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	帰宅願望に対し、自宅に帰ったり、家族との外出を楽しむ。	日常的には、気候や体調に合わせて散歩を行っている。病院の受診時に外食したり、帰宅願望のある利用者には自宅に帰ったり、柔軟に対応している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>個人の現金管理はしてないが、欲しい物がある時に、職員が買い物に行っている。</p>			
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>子供や孫と話をしたい時に、職員が代理で電話をかけるようにしている。</p>			
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節に応じて行事を取入れたたり、誕生日に家族を招き、過ごしたりしている。</p>	<p>1ユニットは非常に広く天井も高く、明るくて外の自然が眺められるようにしている。ゆったりとのびのびした空間で個々にくつろいでいる。台所からは室内が見渡せ、調理の香りがし、家庭的である。トイレも広く明るく清潔である。玄関に花が飾られ季節感も漂い居心地のいい空間である。</p>		
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>気の合う同士で、隣に座らせ話ができるようにしたり、ゆっくりと一人でくつろげるソファを準備している。</p>			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家族の写真を置いたりしている。</p>	<p>家族や本人との話し合いで、馴染みのものを持ち込んでいる。明るく清潔で、のびのびした居室となっている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>利用者の状態に応じて、呼び鈴を使ったりして安全に過ごせるようにしている。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
		○	3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない